

国際遠隔教育講座 in 岐阜 2019

受講生募集

本講座は、Web 会議システムを導入した双方向の国際遠隔ライブ授業で行います。
このシステムにより、私たちは、留学せずとも、海外の専門家による授業を受講し、かつ質疑応答や議論に参加することが可能になります。世界の知の最先端に触れ、語学力を磨き、思想を練る機会を手軽に得られます。

双方向のライブの授業に特有の、わくわくする臨場感と快い緊張をお楽しみください。(主催者)

テーマ オーストラリアとウクライナに学ぶ Studies in Australia and Ukraine

場 所 岐阜市生涯学習センター
中研修室 又は 研修室50
JR岐阜駅 (ハートフルスクエアG 2F)

時 間 18:00~19:10(70分)

使用言語 英語 ※日本語通訳サービス付き

定 員 30名(予約制)

受講料 各回1,000円

●団体での受講をご希望の方別途、出張講義のご命を承ります。お問い合わせください。

Series 1 「オーストラリアに学ぶ」 Studies in Australia

第1回 10/23 水 移民の歴史と多文化主義
中研修室 Immigration and the birth of multiculturalism

第2回 10/30 水 オーストラリア英語
中研修室 The Australian English

第3回 11/ 6 水 戦後の日豪関係史
中研修室 The relationship between Australia and Japan after WWII

Series 2 「ウクライナに学ぶ」 Studies in Ukraine

第4回 11/13 水 ヨーロッパの中のウクライナ
研修室50 Ukraine within the context of Europe

第5回 11/20 水 ウクライナの現状
研修室50 Ukraine now

第6回 12/ 4 水 ウクライナと日本の関係
中研修室 The relationship between Ukraine and Japan

Dr. Sonia Mycak



講師： ソニア・ミツアック
オーストラリア国立大学 人文社会学部特別研究員

文学博士(ニュー・サウスウェールズ大学)。
シドニー大学文学部研究員を経て現職。著書にカナダの詩人・小説家マーガレット・アトウッドの研究書(1996)、多文化主義に関する詩・エッセイ等の編著『モザイク国家・オーストラリア』(Australian Mosaic, 1997)など。岐阜大学、静岡大学、三重大学、名古屋市立大学、日本大学などの学生を対象にした授業実績を持つ(2003~)。

2002-2004
岐阜県・岐阜大学の産学共同事業「国際遠隔授業の開発・実証実験」に協力。
2004-2006
国際ネットワーク大学コンソーシアム幹事校の岐阜大学に授業配信。
2009-2011
岐阜大学の市民大学講座講師。一連の経験を国際学会及び国内外の論文に発表。

お申し込み・お問い合わせ先



(株) 国際遠隔教育設計

☎ 058-215-0674 FAX 058-216-0818

✉ nishi-y@gifu-u.ac.jp

〒500-8046 岐阜県岐阜市長良米屋町24-1-702

裏面にFAX申し込み用紙あり

右の二次元コードを読み取れば簡単にWEB申し込みができます



WEB <http://www.kokusai-enkaku-kyoiku.co.jp/>

テーマ **オーストラリアとウクライナに学ぶ**
Studies in Australia and Ukraine

Series 1 **「オーストラリアに学ぶ」**
Studies in Australia

第1回 **10月23日 水**
移民の歴史と多文化主義
Immigration and the birth of multiculturalism

18世紀末にオーストラリアに渡った英国移民の国家であるオーストラリアは、どのような経緯を経て、白豪主義を乗り越え、全世界から移民を受け入れる多文化主義国家へと脱皮し、大きく変貌したのか、その歴史的背景を探る。

第2回 **10月30日 水**
オーストラリア英語
The Australian English

オーストラリア人は「今日は」を「グダーイ」と言う。また、自国のことをオジー、サングラスのことをサニーと言う。ほかにも、原住民の言語から取り入れた様々な語彙を持つオーストラリア英語の独特の魅力に迫る。

第3回 **11月6日 水**
戦後の日豪関係史
The relationship between Australia and Japan after WWII

日本は第二次世界大戦において豪州とも激しく敵対した。しかし戦後の日豪関係は、貿易、文化交流、軍事同盟など、その絆は深まる一方である。太平洋地域において友好・親善のもっとも発達した両国の関係史を検証する。

Series 2 **「ウクライナに学ぶ」**
Studies in Ukraine

第4回 **11月13日 水**
ヨーロッパの中のウクライナ
Ukraine within the context of Europe

東欧に属するウクライナは、首都キエフに二つの世界遺産を擁し、かつてはヨーロッパで最も栄えた国家である。しかし、ヨーロッパの穀倉地帯と言われる肥沃な国土は、絶えず、周辺国からの侵略の危機にさらされた。

第5回 **11月20日 水**
ウクライナの現状
Ukraine now

その革命的政変は6年前、首都キエフで起こった大規模デモから始まった。ロシアの反応は素早く、徹底しており、クリミア半島の併合、北東部への侵攻と続いて今日に至っている。その現状と問題点を生々しく検証する。

第6回 **12月4日 水**
ウクライナと日本の関係
The relationship between Ukraine and Japan

かつて「巨人・大鵬・目玉焼き」と言って親まれた大鵬の父親はウクライナ人であった。ソヴィエト連邦の崩壊によって独立を果たしたウクライナは、以来、日本と政府及び民間の両レベルで、友好・親善を深めつつある。

FAXでのお申し込み (24時間受付)

下記をご記入の上お申し込みください

FAX 058-216-0818

お名前	(団体名)		
ご住所	各回1回 1,000円	人数	料金
	Series 1 第1回 10/23 水	人	円
電話番号	Series 1 第2回 10/30 水	人	円
	Series 1 第3回 11/ 6 水	人	円
	Series 2 第4回 11/13 水	人	円
FAX番号	Series 2 第5回 11/20 水	人	円
	Series 2 第6回 12/ 4 水	人	円
E-mail アドレス	総額		円